

令和3年 第3回 (定例会)
厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和3年2月25日(木) 14時30分

2 閉会

令和3年2月25日(金) 15時50分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 池川 徹 金光 えり 長門 茂明 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 宮下 桂 生涯学習参事 甫 一樹

5 会議録署名委員の指名

(長 門 茂 明)

(金 光 え り)

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 令和3年度教育費予算案 (資料2)

7 所管報告

学校教育グループ・学校給食センター

(1) 令和2年度第6回小中一貫教育推進委員会(2月15日開催) (資料3)

(2) 2月校長会議・教頭会議について (資料4)

(3) 厚真町教育振興基本計画(改定版)(案)に対する意見募集(パブリックコメント)
の結果について/意見1件

(4) 厚真ライオンズクラブから町立小中学校への寄贈/2月12日(金)

／ハンドソープディスペンサー80台、泡ハンドソープ240袋

社会教育グループ

(1) 第41回厚真町小中学校スピードスケート記録会／2月6日(日)／町民スケートリンク
／小学生 男子24人、女子22人 中学生 男子1名 計47人(昨年42人)

(2) 読書感想文コンクール表彰式／2月20日(土)／総合福祉センター

大賞1点、最優秀賞5点、優秀賞6点、優良賞27点、計39点／応募数小学校2校242点

【質疑】

金光委員：スピードスケート記録会は、参加者47人となっているが、この数字を教育委員会としてどうとらえるか？

甫参事：各学校で記録会を実施している中様々な議論があるのは承知している。過去に比べればずいぶん参加者が減っていることは事実だが、事務局としては幼児や保護者等も含め、これだけの参加があることは意義があるものと感じている。

金光委員：やめてしまった方が良いという意味ではないが、記録会の在り方として現状のままでよいものかどうか？運営方法等について考えていかななくてはならない時期に来ているようにも感じる。小学生240人、中学生119人いる中で、47人という参加者数をどう評価するか。様々な見方はあると思うが、例えば学校で実施している記録会等と抱き合わせて開催するなど検討してはどうか？

長門代理：スポーツ振興という視点で言えばスケートは貴重な冬場のスポーツである。例えば、競技の種目もスピードだけで優劣がつかないような種目や、他の雪上、雪中競技も取り入れるなどより幅広い層の子どもたちが参加しやすいような工夫をすることも一つではないか。

教育長：かつて種目は最低250m〜であったが、これでは低学年にはあまりにもハードルが高いということで、100mや50mなどを追加した経緯もある。また、複数校同士の交流という意味合いも濃かったが現在は2校となりその意義が薄れているのは事実である。今後どのようにしたらより充実した記録会になるのかに事務局で再度検討してほしい。

8 協議事項

厚真町教育振興基本計画改定版(案)への意見に対する教育委員会の考え方について(資料5)

【質疑】

金光委員：自然を生かした遊歩道とあるが学校敷地内の林を指しているのか？

宮下課長：おそらくは中学校裏とあるので、町有林を指しているものと思われる。

町有林であれば、教育委員会や学校単独で整備することもできないので、様々な森の活動をしている団体や関係課との調整も必要となるほか、土地利用上そのようなことが可能なのかも確認が必要である。そのことも含め“前向きに検討”という表現とした。

金光委員：図書館司書の回答の中に、役場庁舎周辺整備とあるが、いつごろまでに整備される計画なのか決まっているのか？

宮下課長：現在構想段階で整備計画の策定を担う業者を選定中である。概ね改訂版の計画期末である令和

7年までには整備したいといった大まかなイメージがあるようだが具体的には決まっていない。

9 その他

- 総合教育会議について 教育大綱5か年の重点課題・重点事項について協議をいただく。
- 次回委員会の開催日程
 - ・臨時会 3月 4日 (木) 午後5時00分 (予定)
 - ・定例会 3月31日 (水) 午後2時30分 (予定)

10 閉会